

帯広市水道水の放射性物質測定結果をお知らせします

4月19日午前に採水した帯広市稲田浄水場の浄水（水道水）と、十勝中部広域水道企業団よりの受水（水道水）の放射能を測定しました。

結果は、放射性ヨウ素、放射性セシウム共に検出されませんでした。
このことから、帯広市水道水は安心してご利用いただけます。

なお、原子力安全委員会が示す、飲食物摂取制限に関する指標に基づく飲料水の基準は、次のとおりです。

放射性ヨウ素 : 300 Bq (ベクレル) / kg 以上

ただし、乳児が摂取する水道水 100 Bq (ベクレル) / kg

放射性セシウム : 200 Bq (ベクレル) / kg 以上

1、測定結果

(単位: Bq/kg)

| 採水場所 | 放射性ヨウ素 (I-131) | 放射性セシウム (Cs-134, Cs-136, Cs-137) |
|-----------------------|-------------------|-------------------------------------|
| 稲田浄水場 | 不検出 | 不検出 |
| 別府配水池 (水道企業団からの受水) | 不検出 | 不検出 |

上記測定結果の表中、

「不検出」とは、0.4 Bq (ベクレル) / kg 未満であることを表す。